

福祉 ☆ 子育て ☆ 高齢者 ☆ 障がい者  
☆ 誰もが安心して楽しく暮らせる世の中づくり ☆

赤ちゃん目線

最近、消臭スプレーのテレビCMで若い夫婦が部屋の中ではいはいの格好でカーペットに顔が着かんばかりに動き回るといふ映像が流れている。”こうすると赤ちゃんの気持ちが分かるんだって”妻がしゃべるのだが・・・。

僕は泉区と同じ20年の間、5体満足？な身体で生活をしてきてその後の20年間は障がい者と呼ばれて生きています。175cmの身長は136cm（車いすの座った状態）に縮まり、それまではいつも走ってあがっていた階段は上れなくなりました。そのかわり見えてきたものもたくさんあります。例えば横断歩道を渡ったところにある数cmの段差は車いすやベビーカーにとっては厳しいことや歩道が車道側に傾いていることなど・・・。そしてたくさんの人に支えられて生きているということ。現在横浜の人口はついに360万人を越えました。65才以上約65万人、高齢者以外の障がい者とやばれている人は20万人を超えています。一方的にお世話になるばかりでなく、助けるわけでもなく、いろいろな人が一緒になってお互い様の地域を支えていけるような活動をしていきたいと思ひます。

〒245-0053  
神奈川県横浜市戸塚区上矢部町3010-11  
電話：045-813-6009  
FAX：045-813-6009  
e-mail：yokohama@tarokun.com  
TARO'S PROJECT 事務局

討議資料

横浜のまちづくりに チャレンジ！

服部 たろ

